

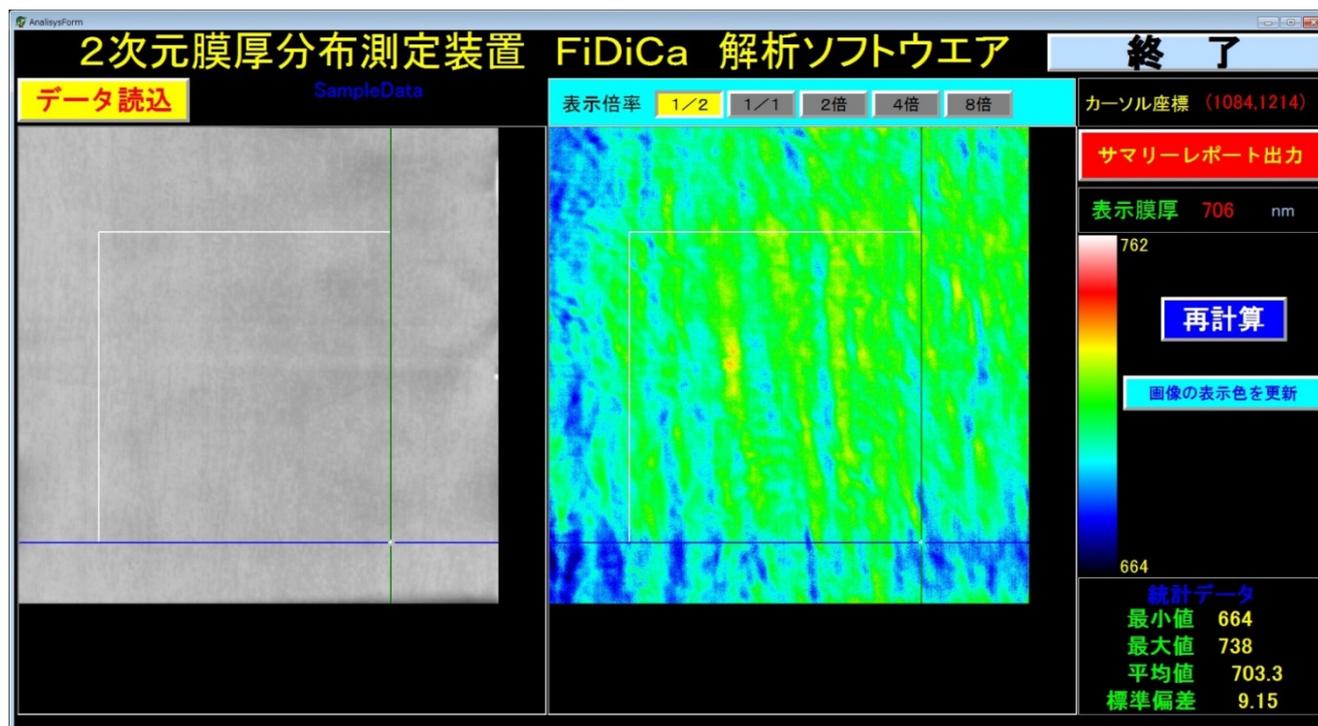
単層膜用2次元膜厚分布測定装置 (FiDiCa)

単層膜に限定し、パラメータ調整を不要にした2次元膜厚分布測定装置 (FiDiCa) です

通常の単層膜の測定

● データ読み込み → 自動膜厚計算 (パラメータ設定不要)

測定したデータを読み込んで膜厚計算ボタンを押すだけで、FiDiCaでしか見ることのできない高精細な膜厚分布が表示されます。膜厚算出パラメータの調整が自動的に行われるため、測定時に専門的な知識が不要となり、誰でも簡単に測定が行えます。



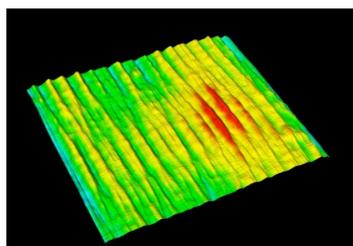
特殊な単層膜の測定

● 手動パラメータ設定機能

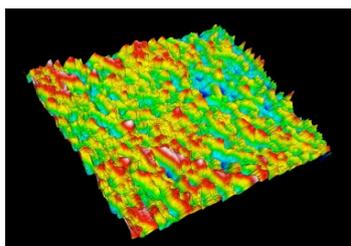
①屈折率の波長分散が大きい膜、②着色された膜、③内部や表面で光の拡散がある膜などでは、自動パラメータ調整がうまく適合できないケースがありえます。このような膜に対しては、様々な膜厚計算パラメータを手動で変更できる機能も装備しています。

一度設定したパラメータは、レシピファイルとして保存しておくことが可能で、同種の膜の測定時はワンボタンでの測定が可能になります。

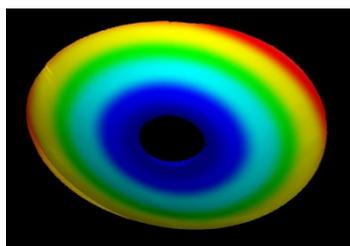
測定例



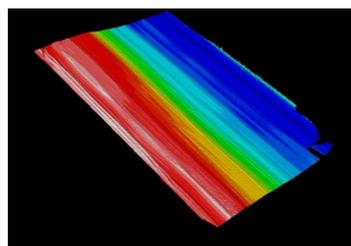
フィルム上のコーティング厚1



フィルム上のコーティング厚2



ニュートンリング観察装置



極薄ガラス